

令和2年 近畿支部管内における LPガス事故発生状況

令和3年5月

中部近畿産業保安監督部近畿支部

保安課

1. 最近の液化石油ガス事故発生件数の推移（全国・近畿） 1 / 4

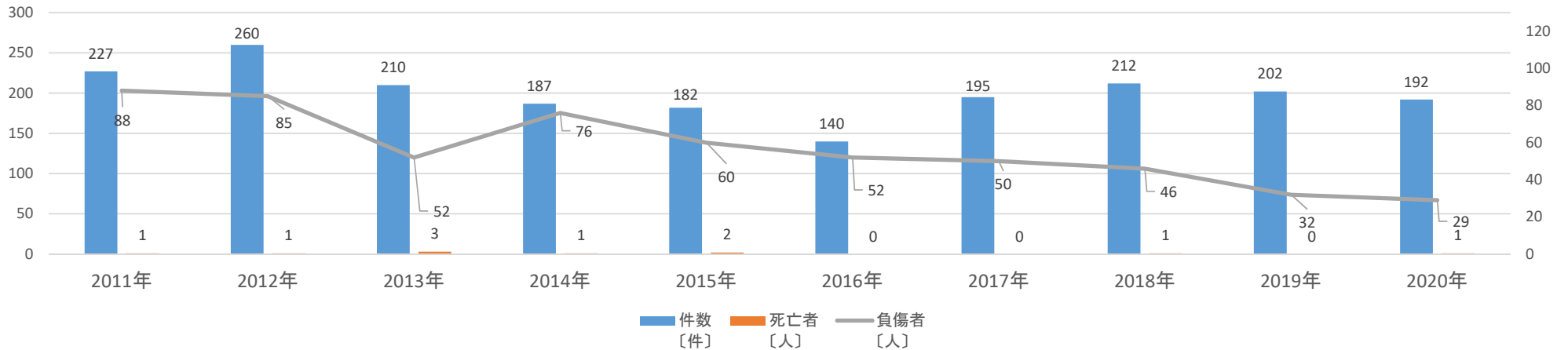
		2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
全国	件数 〔件〕	227	260	210	187	182	140	195	212	202	192
	死亡者 〔人〕	1	1	3	1	2	0	0	1	0	1
	負傷者 〔人〕	88	85	52	76	60	52	50	46	32	29
近畿	件数 〔件〕	16	18	12	10	19	10	25	14	15	17
	死亡者 〔人〕	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	負傷者 〔人〕	7	5	4	5	7	1	8	1	1	1
	内、CO 中毒者	3	2	0	1	0	0	1	0	0	0

2020年は、全国で192件（前年より10件減少）となった。
死傷者数は30人（前年より2人減少）で、液石法公布の1967年以降、最小人数となった。

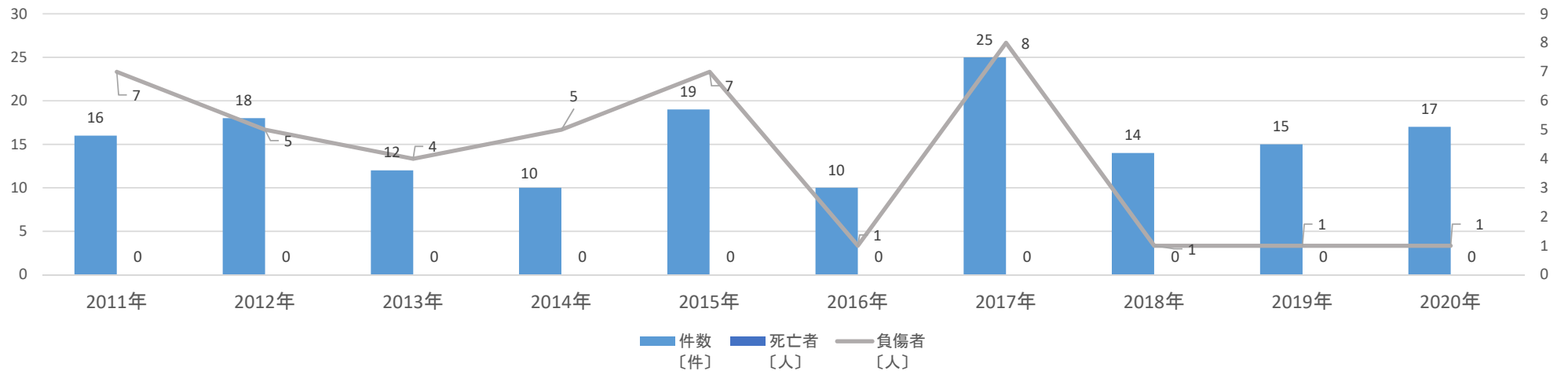
近畿では、17件（前年より2件増加）、死傷者1名（前年と同数）となった。
また、死亡者は、10年以上0人で推移している。

1. 最近の液化石油ガス事故発生件数の推移（全国・近畿） 2 / 4

事故発生件数と死傷者（全国）



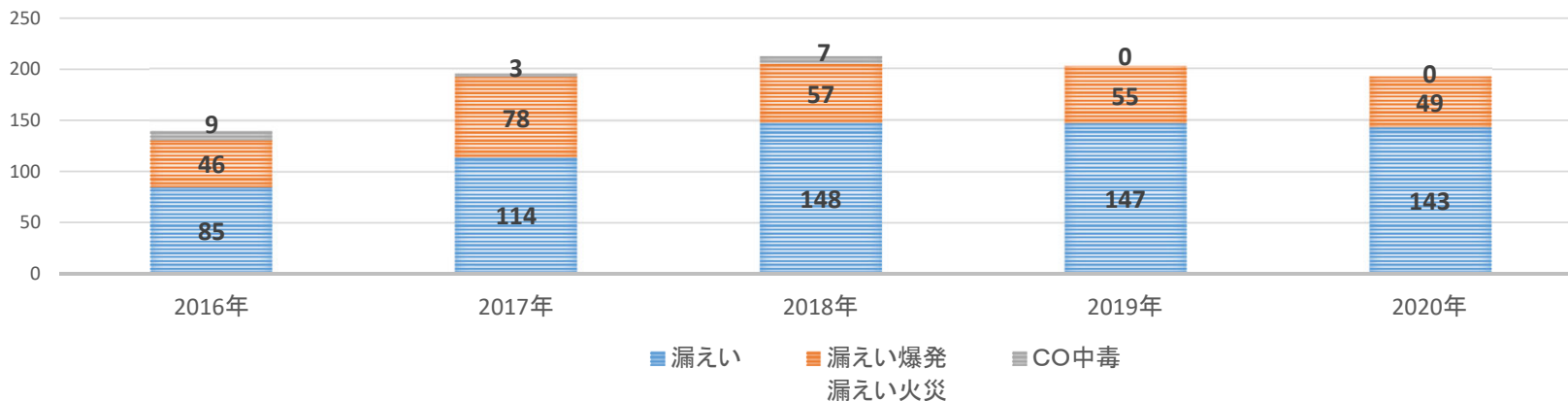
事故発生件数と死傷者（近畿）



1. 最近の液化石油ガス事故発生件数の推移（全国）

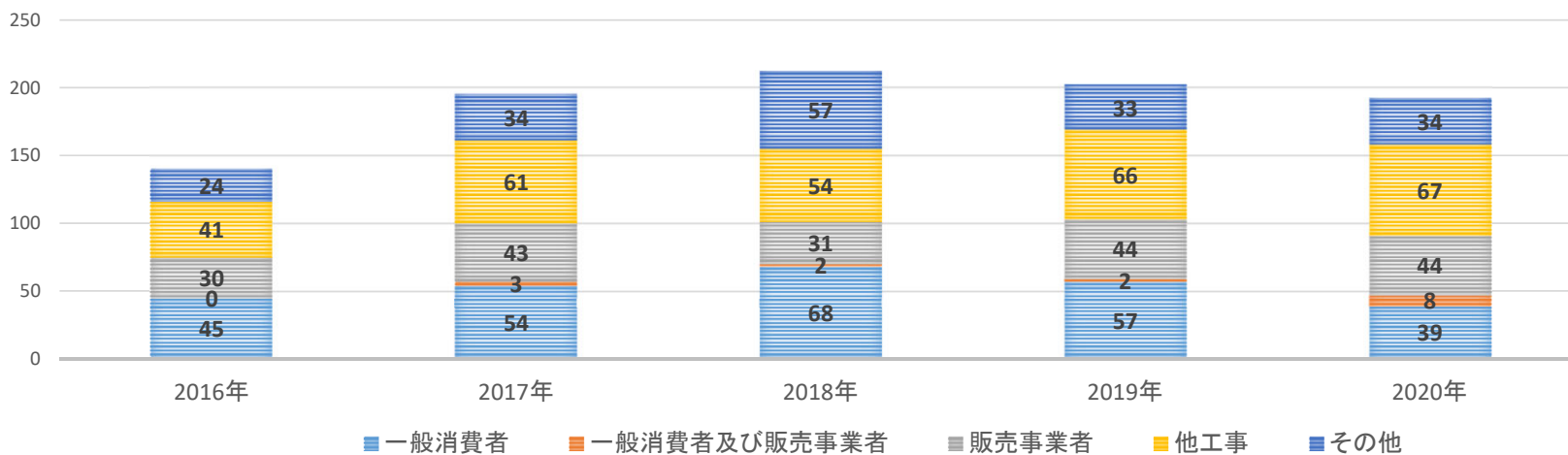
3 / 4

事象別発生件数（全国）



事象別では、漏えいに係るものが74.5%、漏えい爆発・漏えい火災に係るものが25.5%。CO中毒・酸欠に係るものは2年連続発生していない。

起因者別発生件数（全国）

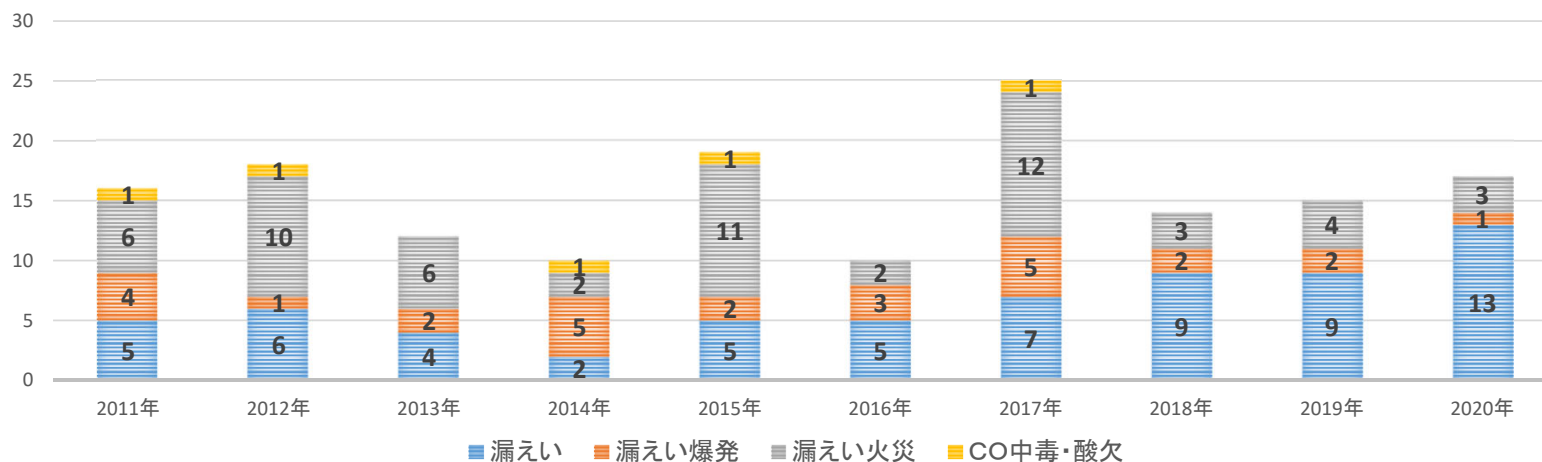


事故の起因者では、販売事業者、他工事業者が前年と横ばいでしたが、消費者が原因となる事故は大きく減少しました。

1. 最近の液化石油ガス事故発生件数の推移（近畿）

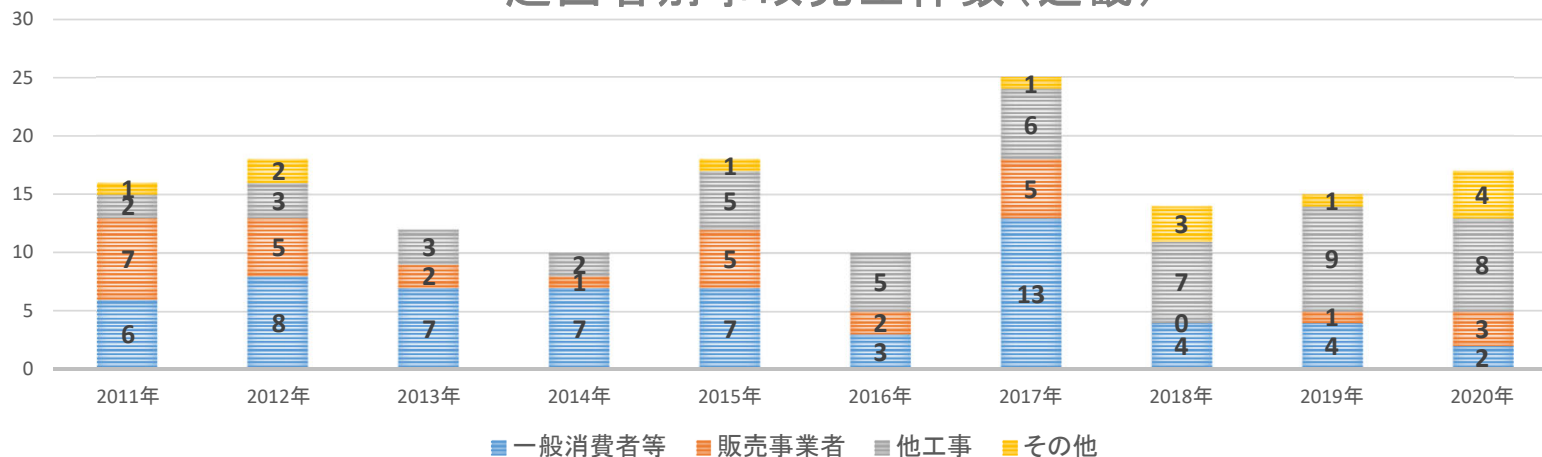
4 / 4

事象別事故発生件数（近畿）



近畿の事故の事象は、漏えい爆発、漏えい火災は減少しましたが、漏えいは増加しました。

起因者別事故発生件数（近畿）



近畿の事故の起因者別では、消費者、他工事が原因の事故は減少しましたが、販売事業者が原因の事故は増加しました。

2. 令和2年に発生したLPガス事故（近畿：17件）

1 / 7

発生月日	発生場所	事故の種類	死傷者数	事故の概要
1月2日	大阪府 富田林市	漏えい 爆発	1	<p>その他店舗において、従業員が業務用蒸し器に点火する際、すぐに着火しなかったため、ガスを開放した状態で着火作業をしばらく続けた。その後、当該蒸し器の下部より炎が噴出し、燃烧器下部を覗き込んで着火作業を行っていた従業員が顔面に火傷を負ったもの。</p> <p>原因は、従業員が着火作業を繰り返したことにより滞留した未燃ガスが引火したことによるもの。なお、燃烧器は種火用のガスに着火した後、メインのガス栓を開き着火するもので、従業員全てが知っており、当日もそのように取り扱ったとのこと。</p>
1月16日	大阪府 寝屋川市	漏えい 火災	0	<p>共同住宅において、消費者が風呂釜のお湯が沸いたかを確認したところ、焦げ臭いにおいがしており、風呂釜のバーナー部より10cmほどの炎と煙が出ていることを発見した。消費者はガス元栓を閉止し、消火作業を実施した後消防に通報した。</p> <p>原因は、当該風呂釜のバーナー部は器具メーカーのリコール対象品であり、過去にも同様の事故があったため、バーナーの不具合によるものと思われる。</p>
1月17日	大阪府 枚方市	漏えい	0	<p>一般住宅において、ガス調整器の中圧キャップ部分から微量のガスが漏えいし、付近で活動中の警察がガス臭に気づき消防に通報があったもの。</p> <p>原因は、調整器の安全弁シール部に異物が噛み込んだことによるものと推定される。</p>

2. 令和2年に発生したLPガス事故（近畿：17件）

2 / 7

発生月日	発生場所	事故の種類	死傷者数	事故の概要
1月 23日	兵庫県 加古川市	漏えい	0	<p>一般住宅において、解体工事中に埋設供給管(25A)を損傷させた旨の連絡を受けた販売事業者が現場に出動し、シールテープによる応急処置及び修繕作業を行った。</p> <p>原因は、解体工事業者が工事中に埋設管の位置を十分確認せずに、重機により損傷させ漏えいしたことによるもの。なお、当該住宅は解体工事後オール電化住宅に切り替わる予定で1月11日にガス取引解約に伴い、埋設管を宅地内で切除していた。</p>
3月 5日	大阪府 柏原市	漏えい 火災	0	<p>幼稚園において、職員更衣室で用務員がガスストーブを使用し、他の用事をしていたところ、ガスストーブのゴムホースに接続されているガス栓付近より約2mの炎が上がり、壁面が損傷した。原因は、ガス栓とガスコードの接続不良によるものと推定される。</p> <p>なお、販売事業者は事故前日に供給開始時点検を行っており、前日の点検では異常は認められず、事故後も検知器を使用し検査を行ったが、漏えい等の異常はなかったとのこと。また、事故発生時、当該幼稚園は新型コロナウイルスの影響により休園中だったとのこと。</p>
3月 12日	奈良県 広陵町	漏えい 火災	0	<p>飲食店において、従業員が麺ゆで器を使用中に、当該麺ゆで器の下部から炎が出たため、ガスメーターの出口側ガス栓を閉め、消防及び販売事業者に連絡した。販売事業者が現場に到着したところ、すでに火が消えており、消防による現場検証中であった。</p> <p>原因は、麺ゆで器下部のガス栓横のエルボーねじ接続部が腐食しており、これより漏えいしたガスが麺ゆで器の火に引火したものの。</p> <p>なお、当該飲食店は事故当時営業中であったが、お客様は1人もいない状況であった。また、厨房と店内は分離された形状であった。</p>

2. 令和2年に発生したLPガス事故（近畿：17件）

3 / 7

発生月日	発生場所	事故の種類	死傷者数	事故の概要
3月21日	大阪府茨木市	漏えい	0	<p>保育園において、元請建設業者より給湯室の壁を解体中に天井壁が崩落し、ガス配管を折損させガスが漏えいしている旨の連絡を販売事業者が受け、現場に出動した。販売事業者は現場にてガス供給を停止させた。</p> <p>原因は、保育園の園舎建て替え工事に伴い、旧園舎の解体工事作業中に、誤って配管を折損させたことによるもの。</p>
4月7日	大阪府交野市	漏えい	0	<p>一般住宅(空家)において、解体工事業者が解体作業を行っているところ、当該住宅敷地内のLPガス立上り供給管を重機により損傷させガスが漏えいした。解体作業者は販売事業者に通報し、到着までに破損箇所をテープ巻きにて処置を行い、販売事業者が到着後、応急措置及び修繕作業を行ったもの。</p> <p>原因は、解体工事業者が解体作業中、重機により供給管を損傷させたことによるもの。なお、当該空家は都市ガスを使用していたため、解体工事業者は敷地内の都市ガス管の撤去を要請し工事は完了していたことから、埋設されていたLPガス供給管に気づけなかったとのこと。</p>
7月26日	奈良県大和郡山市	漏えい	0	<p>小学校において、建設工事業者がトイレのリフォーム工事中に誤ってカッターで埋設配管を切断し、漏えいが発生したもの。</p> <p>なお、建設工事業者がリフォーム工事の際、図面で埋設配管の埋設位置は確認していたが、埋設深さの調査は行っていなかったとのこと。</p>

2. 令和2年に発生したLPガス事故（近畿：17件）

4 / 7

発生月日	発生場所	事故の種類	死傷者数	事故の概要
8月18日	和歌山県岩出市	漏えい	0	<p>一般住宅において、下水工事業者が道路面を重機で掘削中、誤って埋設供給管を損傷させ漏えいが発生した。販売事業者が現場に出動し、下水工事業者の応急措置により漏えいが止まっていることを確認した。</p> <p>なお、販売事業者は、事前協議及び試掘の際に立会いは行ったが、配管の正確な埋設位置が不明であったため、慎重に作業を実施するよう指示したとのこと。また、当日は下水工事業者から工事実施時における連絡が無く、販売事業者は立会いを行わなかったとのこと。</p>
9月12日	福井県坂井市	漏えい	0	<p>共同住宅において、通行人よりガス臭がするとの通報を受けた販売事業者が消防署に連絡するとともに、現場に出動し漏えい検査を行ったところ、調整器左側フランジ接合部付近で漏えいを確認した。ガスケットを交換したが改善しなかったため、調整器、集合装置、高圧ホースを交換し再度漏えい検査を行い、異常が無いことを確認した。</p> <p>原因は、調整器メーカーの調査によると、調整器のダイヤフラムのシール部に砂状の異物が付着したことにより、中圧部が閉塞不良となり、ダイヤフラムへ過剰な圧力が繰り返し加わることで劣化が促進し、弾性が低下したことによるものと推定される。</p>

2. 令和2年に発生したLPガス事故（近畿：17件）

5 / 7

発生月日	発生場所	事故の種類	死傷者数	事故の概要
9月22日	福井県坂井市	漏えい	0	<p>共同住宅において、地域住民よりガス臭がする旨の連絡を受けた販売事業者が現場に出動し漏えい検査を行ったところ、調整器付近より漏えいを検知し、調整器の異常を疑ったためメーカーに調査依頼を行った。</p> <p>原因は、調整器メーカーの調査によると、中圧ダイヤフラムと連動子のシール部にアルミの切粉片が噛み込み、さらに閉塞異常が重なったことでゴムの弾性が低下し、気密が保てなくなったことで漏えいに至ったと推定される。なお、調整器メーカーの製造工程では異物除去にエアブローを行っているため、舞い上がったアルミの切粉片が中圧ダイヤフラムに付着したと推定される。</p>
10月30日	大阪府交野市	漏えい	0	<p>一般住宅において、解体工事業者より空家の解体のため掘削作業中にガス臭を感じた旨の通報を都市ガス業者が受け、現場に出動しプラグ止めによる修理を行った。</p> <p>原因は、販売事業者及びガス工事業者の連携不足によるもの。解体業者より事前連絡を受けた販売業者は10月8日に敷地内の供給管撤去をガス配管工事業者に指示した。しかし、ガス配管工事業者は隣接する空地内の供給管を誤って処置してしまい、販売事業者はその旨を十分確認せずに解体工事業者に供給管撤去の完了を伝えていたとのこと。</p>

2. 令和2年に発生したLPガス事故（近畿：17件）

6 / 7

発生月日	発生場所	事故の種類	死傷者数	事故の概要
11月 12日	奈良県 大和高田市	漏えい	0	<p>閉栓中の元飲食店において、解体工事業者が作業中、誤ってバルク貯槽を損傷させた。都市ガス会社より連絡を受けた販売事業者が現場に出動しバルク貯槽内の液体ガスの回収及び残ガスの処理を行った。なお、メーカーにより安全弁本弁一式を取り外し、破損箇所の検証を行ったところ、安全弁本弁フランジ接続面ガスケット変形とガス取出弁と本体接続部とのOリングが重機による解体時の衝撃等で変形し漏えいが発生したと推定される。</p> <p>原因は、解体工事業者によるバルク貯槽附属品の損傷によるもの。</p> <p>なお、当該店舗の解体時には旧消費者から建物所有者へ、工事の時は販売事業者へ事前連絡が必要である旨を伝えていなかったこと。また、店舗所有者及び旧消費者はバルク貯槽の存在を認識していなかったとのこと。販売事業者としては、バルク貯槽等に連絡先を記載していたが、解体時事前連絡が必要である旨の表記はしていなかったとのこと。さらに、販売事業者は旧消費者へ解体時の事前連絡要請を実施していたが、建物所有者へ直接要請はしていなかったとのこと。</p>
11月 30日	京都府 城陽市	漏えい	0	<p>一般住宅において、植木業者が植木の剪定中、誤って高圧ホース1本を切断し、直ちに容器バルブを閉め漏えいを停止させた。消費者より連絡を受けた販売事業者が現場に出動し、高圧ホースと容器バルブの状態を確認し、高圧ホースの交換及び他の漏えいがないことを確認し、ガス供給を再開した。</p> <p>原因は、植木業者の作業ミスによるもの。なお、植木業者にガス設備の位置等が伝わっていなかったとのこと。</p>

2. 令和2年に発生したLPガス事故（近畿：17件）

7 / 7

発生日	発生場所	事故の種類	死傷者数	事故の概要
12月3日	和歌山県湯浅町	漏えい	0	共同住宅において、水道工事業者が水道配管工事のため、地中削り作業中に埋設供給管を損傷し漏えいが発生した。
12月11日	福井県福井市	漏えい	0	<p>事務所において、消防署より調整器からの漏えいを確認し容器バルブを閉止したため、容器回収依頼を容器管理会社が受け、容器管理会社が現場に出動し容器回収を行った。</p> <p>原因は、調整器のOリングの劣化によるもの。なお、廃業した販売事業者の代表が違法質量販売で容器設置を行った模様とのこと。</p> <p>また、当該代表が亡くなった後に引き継いだ販売事業者が消費者の存在を把握していなかったとのこと。</p>

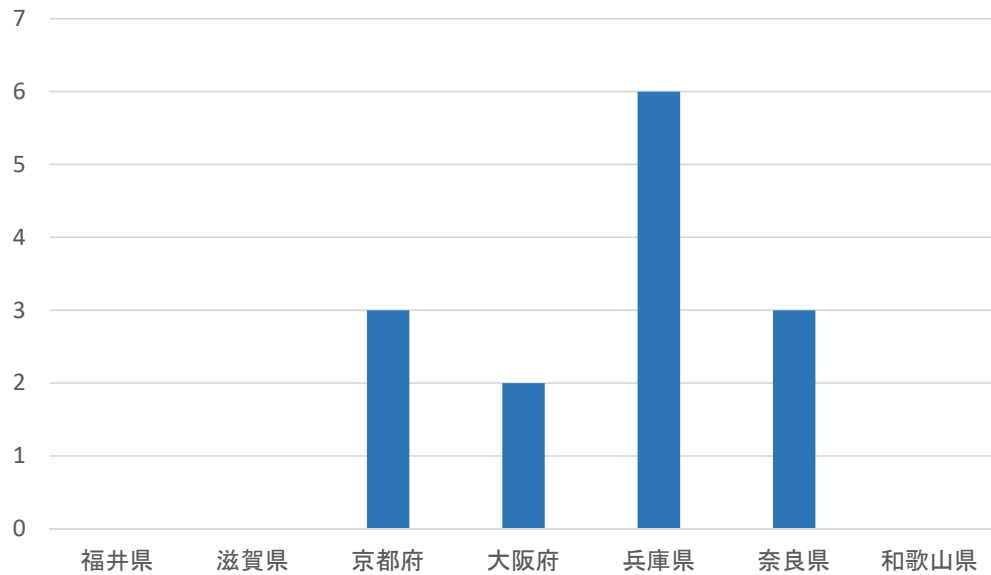
2020年の事故概要は、以下のURLからダウンロードいただけます。

https://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/sangyo/lpgas/lpjiko/jikogaiyo_2020.pdf

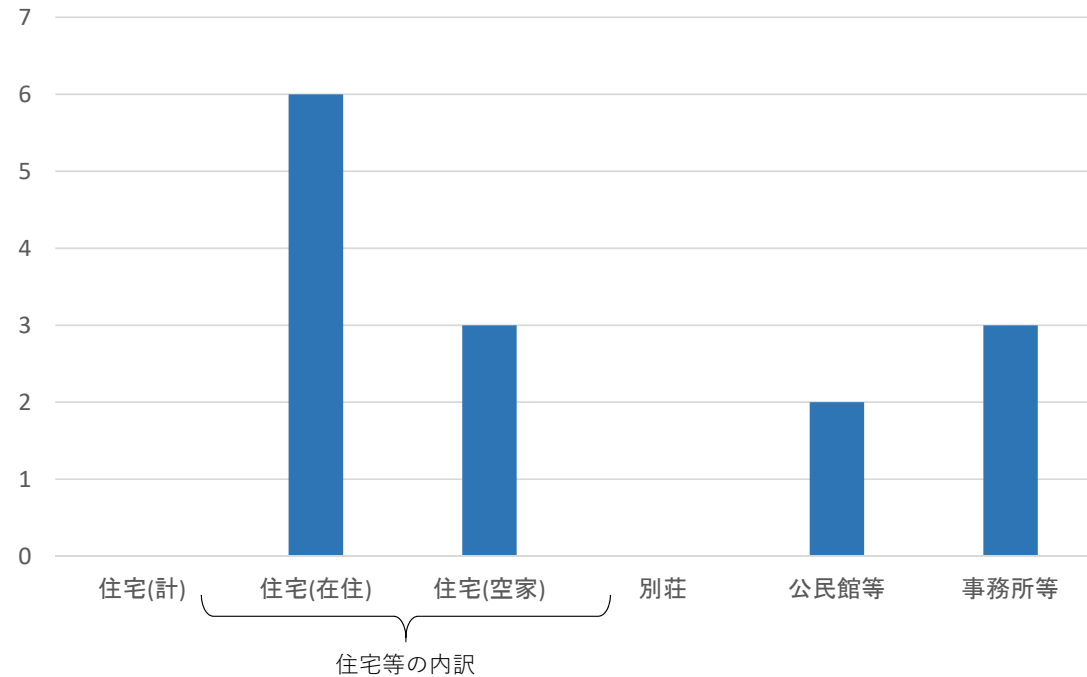
3. 令和2年の液化石油ガス盗難・喪失件数（県別、設置形態別） 1 / 2

平成30年4月から、液石法に係る容器の盗難、喪失は、液石ガス事故等として扱うこととなった。

府県別発生件数



設置形態別件数



3. 令和2年の液化石油ガス盗難・喪失件数（県別、設置形態別） 2 / 2

	住宅等			公民館等	事務所	計
	住宅 (在住)	住宅 (空家)	別荘			
福井県						0
滋賀県						0
京都府	3					3
大阪府	1				1	2
兵庫県	1	2		2	1	6
奈良県	1	1			1	3
和歌山県						0
計	6	3	0	2	3	14